

尼崎市総合文化センター開館50周年記念事業

白髪一雄記念室 第25回展示

白髪一雄と具体



2025

4

26

(土)

10

13

(月・祝)



— 1970年大阪万博との関わり —



上：天宮星撰天鷹（1963年） 尼崎市蔵
下：日本万国博覧会「具体美術まつり」フィナーレ（1970年）写真提供：芦屋市立芸術博物館

〔休館日〕毎週火曜日 ※ただし火曜日が祝日・休日の場合は開館し、翌水曜日休館。
〔開館時間〕10時～17時（入館は16時30分まで）
〔入場料〕一般 200円 シニア（65歳以上）100円 大高生 100円 中学生以下 無料

※障がい者手帳等をお持ちの方は半額、その介助者の方1名は無料。
※「ひょうごプレミアム芸術デー」期間中（7/5～7/14 ※火曜日除く）は、無料開放します。

白髪一雄記念室

尼崎市総合文化センター4階 〒660-0881 尼崎市昭和通2-7-16 Tel.06-6487-0806 Fax.06-6482-3503
www.archaic.or.jp/shiraga/





具体美術まつり

8/31(土)～9/2(木)
7:00 p.m.～9:00 p.m.
お祭り広場

"GUTAI FINE ARTS" FESTIVAL

EXPO'70 お祭り広場における 人間と物体のドラマ!

万国博、夜のお祭り広場にくりひろげられるこのショーは、現代の美術が、もはや美術館の壁を飾るだけのものではないことを理解してもらうための新しい試みです。美術館を抜け出した美術が、この巨大なスペースにidonで、最近問題になりつつある人間と物体の関係をユーモラスに表現し、新しい美術ショーを通じて多くの人たちに楽しくみてもらいたいと思います。



※プログラム※

- とぶ・走る ●踊 ●白い立体と走る赤
- スペインコール人間
- 親子ロボットとプラスチックカー
- 毛糸人間 ●赤人間 ●地べた人間
- 百一匹 ●ふくらむ ●フィナーレ

※スタッフ※

制作：吉原 治 典
企画：白髪 一雄
監督：元永 定正
演出：橋本 昭三、
村上 三郎、
吉田 隆雄
音楽：吉原 通利
照明：柳田 利一

*都合により番組の内容に変更のある場合があります。ご了承ください。

日本万国博覧会「具体美術まつり」広報チラシ 1970年

足で描く独自のフット・ペインティングで知られる白髪一雄(1924-2008)は、1954年に結成された前衛美術集団「具体美術協会(具体)」の中心メンバーとして活躍しました。「具体」はリーダー吉原治良による「人のまねをするな。今までになかったものを作れ」という指導のもと、既存の枠にとらわれない自由で大胆な表現を模索し続けました。

1960年代、すでに関西の主要な前衛美術グループの一つであった「具体」は、1970年日本万国博覧会(大阪万博)に万国博美術展やみどり館

エントランスホールでの作品展示などによって参加します。また会期中にはお祭り広場において「具体美術まつり」と題した、光や音のなかで動き回る前衛美術パフォーマンスを披露するなど、会員たちがアイデアを持ち寄って作り上げた様々な催しは、後期「具体」の集大成といえるものでした。

本展では、尼崎市所蔵の白髪作品の中から「具体」で活動していた頃の油彩作品に加え、白髪が構成担当として携わった「具体美術まつり」の写真や資料を展示し、白髪の具体における大阪万博との関わりを紹介し

作品解説

担当学芸員による展示作品の解説を行います。

7月13日(日)、9月28日(日)

各回14:00～約30分

参加無料、申込不要、先着10名(ただし、白髪一雄記念室の当日券が必要です)

トークイベント

1970年大阪万博と「具体」

今井祝雄氏をゲストに迎え、大阪万博における「具体」の活動や《3トン石》についてお話を伺います。

6月22日(日)14:00～15:30

尼崎市総合文化センター 7階会議室 先着60名、定員に達し次第、受付を締め切ります。要申込、参加無料(ただし当日券が必要です)

申込方法 右記のQRコードから専用フォームにアクセスしてください。
お電話でも申し込みもできます。申込期間(5/1～6/20)
(公財)尼崎市文化振興財団 美術担当(受付時間10:00～17:00)
Tel. 06-6487-0806 / Fax.06-6482-3503

同時開催

とびだせ!長谷川義史展

[会場] 尼崎市総合文化センター 美術ホール
[会期] 8月2日(土)～10月13日(月・祝) ※火曜日休館
[入場料] 一般1,000円 シニア(65歳以上)800円 大高生700円
中学生以下無料

※同展の入場券をお持ちの方は、白髪一雄記念室にもご入場いただけます。

今井祝雄《3トン石》を屋外展示中

1970年大阪万博で古河パビリオンの前に展示された今井祝雄(元「具体美術協会」会員)の野外彫刻。2024年にペンキをかけ直す再制作を行い、尼崎市総合文化センター東側のアルカイック広場に展示されています。



図録『白髪一雄

行為にこそ総てをかけて』販売中

生誕100年を記念して2024年に開催された特別展の公式図録を販売しています。白髪の生涯にわたる活動の軌跡と豊富な作品図版と資料、年譜を収めた白髪総論にふさわしい1冊です。4,400円(税込)



Access



- 阪神尼崎駅より
立体遊歩道で徒歩約5分(国道2号沿い)
- JR尼崎駅より
阪神バス(尼崎市内線)⑨→
阪神尼崎行「尼崎総合文化センター」下車すぐ
- 阪急塚本駅より
阪神バス(尼崎市内線)⑨→「昭和通」下車徒歩約5分
阪急バス⑨→「尼崎総合文化センター」下車すぐ
※阪神バスは尼崎市内線
- 有料駐車場あり
(30分200円/1日最大1,000円・普通車)



白髪一雄記念室 | www.archaic.or.jp/shiraga/

